



2020年9月10日

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

## 八峰能代沖洋上風力発電事業の共同事業化について

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：竹内一弘、以下「JRE」）が開発を進めている八峰能代沖洋上風力発電事業（以下、「本事業」）に、東北電力株式会社（本社：宮城県仙台市、取締役社長：樋口康二郎、以下「東北電力」）及びENEOS株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大田勝幸、以下「ENEOS」）が出資参画することになりましたので、お知らせいたします。

本事業は、秋田県能代市及び八峰町沖に、最大出力規模 15.5 万 kW の洋上風力発電所を建設し、運営するものです。現在は、地域の皆様をはじめ関係各所と対話を行いながら、環境影響評価などの各種調査を進めております。

なお、当該事業計画区域は、本年 7 月に経済産業省及び国土交通省より、再エネ海域利用法における「協議会の組織等の準備に着手する有望な区域」と整理されました。今後、促進区域の指定に向けて、協議会の設置や国による風況・地質調査の実施が期待されます。

両社の出資参画により、再生可能エネルギー事業を積極的に推進する各社が発電事業の開発・運営における知見と経営資源を相互に活用し、地域の皆様他との対話を続けながら安定した電力供給を行う体制を築くことで、本事業の実現性をこれまで以上に高めることができると考えております。

JRE は引き続き、地域の皆様他との対話を重ねながら本事業の推進を主導し、再生可能エネルギーの普及と地域への貢献、脱炭素社会の実現を目指してまいります。

本件に関するお問い合わせ先：

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

広報 CSR 部

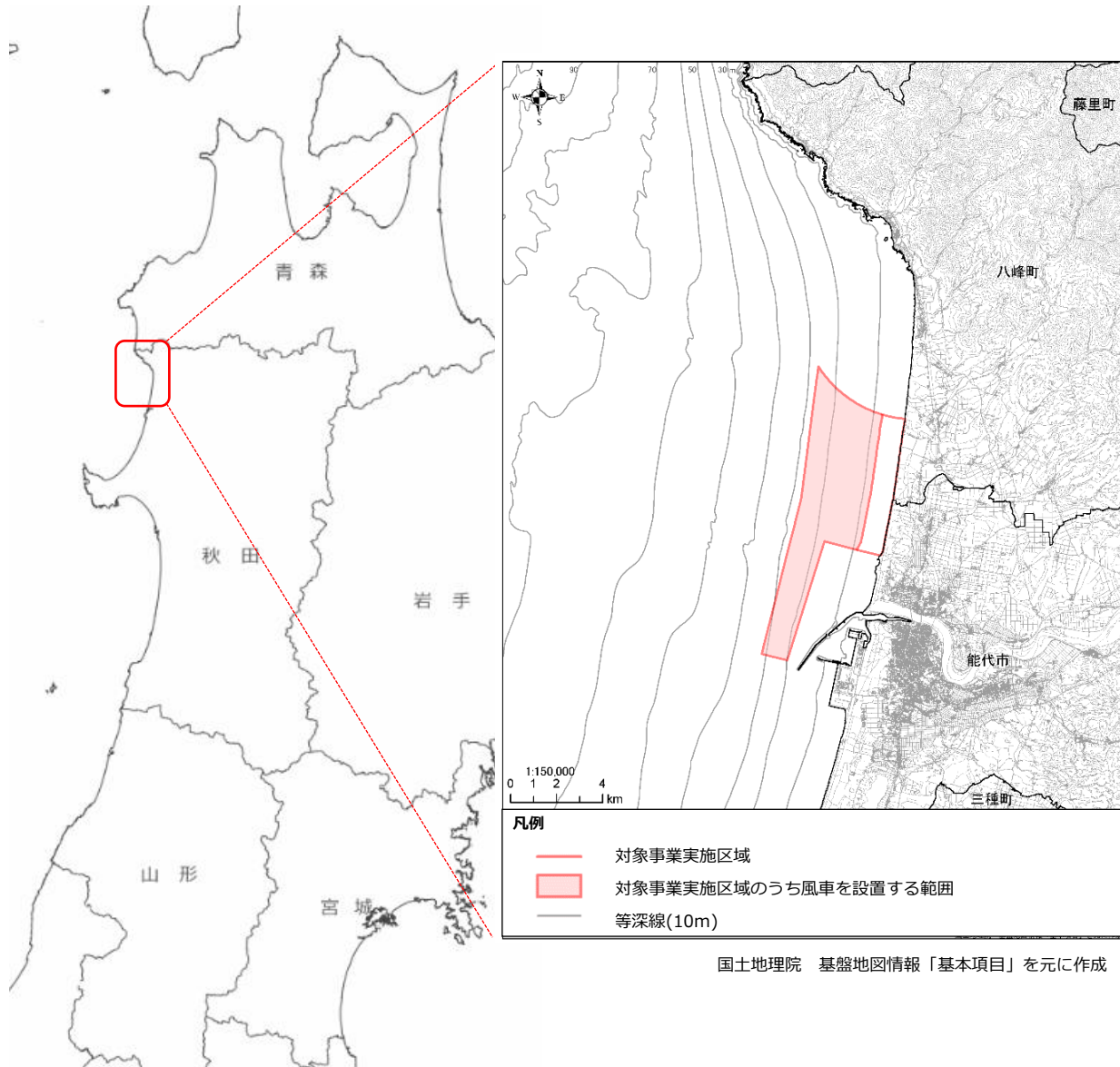
電話：03-6455-4905 e-mail：[pr@jre.co.jp](mailto:pr@jre.co.jp)

別紙

【本事業の概要】 ※現時点での予定のため、今後変更になる可能性がございます。

事業名	八峰能代沖洋上風力発電事業
事業会社名	合同会社八峰能代沖洋上風力
出資会社	ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社（代表社員、業務執行社員） 東北電力株式会社（業務執行社員） ENEOS株式会社（業務執行社員）
出力規模	最大 15.5 万 kW（0.8 万 kW～1 万 kW 級風力発電機×最大 22 基）
運転開始	2024 年以降を予定

【事業実施区域】



国土地理院 基盤地図情報「基本項目」を元に作成